

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	薬理学 II		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	薬業科2年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	小畑俊男	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
薬は標的分子に作用してその薬理作用を発揮します。薬理学Iでは標的分子を中心に学習しましたが、薬理学IIでは、病気を中心に薬がどのように作用することで病気を治すのか、また、副作用はなぜ起こるのかについて学んでいきます。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テストと出席状況による						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 薬理学 疾病のなりたちと回復の促進③ 医学書院						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習をしっかりと行なってください						
《履修に当たっての留意点》						
出席を大切にしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の生理	薬理学 疾病のなりたちと 回復の促進3	指定した教科書で予習 を行う	
		各コマにおける授業予定	心臓血管系の役割について理解する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓・血管系作用薬(1)	薬理学 疾病のなりたちと 回復の促進3	指定した教科書で予習 を行うとともに、配布資 料を元に復習を行う	
		各コマにおける授業予定	抗高血圧薬の臨床的使用法について理解する。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓・血管系作用薬(2)	薬理学 疾病のなりたちと 回復の促進3	指定した教科書で予習 を行うとともに、配布資 料を元に復習を行う	
		各コマにおける授業予定	抗不整脈薬の種類について理解する。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血系作用薬	薬理学 疾病のなりたちと 回復の促進3	指定した教科書で予習 を行うとともに、配布資 料を元に復習を行う	
		各コマにおける授業予定	血液に作用する薬物について理解する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	輸血剤・栄養剤・電解質製剤	薬理学 疾病のなりたちと 回復の促進3	指定した教科書で予習 を行うとともに、配布資 料を元に復習を行う	
		各コマにおける授業予定	輸血とは何か及び輸血用血液製剤について理解する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ES細胞、iPS細胞及び再生医療	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	再生医療と幹細胞について理解し、再生医療の倫理的な問題点について理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の生理について理解する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	消化器系のはたらきについて理解する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	皮膚科	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	皮膚の生理作用について理解する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼科	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	眼科用薬の種類について理解する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻咽喉科	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	耳疾患の症状について理解する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急用薬	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	救急・急変時の症候に対して用いられる薬物について理解する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢方薬・消毒薬	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	西洋医学と東洋医学の考え方の違いについて理解する。消毒薬とはなにかについて理解する。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題を通してこれまでに習った薬についての理解を深め問題を解けるようになる。	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題を通してこれまでに習った薬についての理解を深め問題を解けるようになる。	薬理学 疾病のなりたちと回復の促進3	指定した教科書で予習を行うとともに、配布資料を元に復習を行う
		各コマにおける授業予定	総まとめ		